

会 告

日本鉄鋼協会行事案内

| 開催月日 | 行事(カッコ内は開催地) | 申込 | 主催名 | 掲載ページ |
|---------------------------------------|--|----|----------------|------------------------------|
| 10月21日 25日 | 溶鉄, 溶滓の物性に関する討論会(東京) 九州支部学術講演会(福岡) | | 主催 支部共催 | N123 8号 N99 |
| 11月2日, 3日, 4日 16日, 17日 17日, 18日 | 第10回自動制御連合講演会(大阪) 第11回日本鉄鋼協会技術講座(東京) 第18回塑性加工連合講演会(東京) | | 参加 主催 共催 | 7号 N83 9号 N113 8号 N102 |

溶鉄, 溶滓の物性に関する討論会(第2回)のお知らせ

—溶鉄, 溶滓における拡散および界面現象—

日本鉄鋼協会, 日本金属学会, 日本学術振興会合同の鉄鋼基礎共同研究会溶鋼溶滓部会では, 上記テーマに関し研究の現状, 問題点などにつき下記により討論会を開催いたします。振つてご参加下さるようご案内いたします。

記

| | | | |
|-----|--|-----|--------|
| 日 時 | 昭和42年10月21日(土) 10:00~16:00 | | |
| 会 場 | 東京神田学士会館(東京都千代田区神田錦町3-28 Tel. 03-292-5931) | | |
| 講 演 | 1. 溶融体の拡散 | 北大理 | 丹羽貴知蔵君 |
| | 2. 溶鉄スラグ中における拡散 | 九大工 | 川合 保治君 |
| | 3. 特別講演「界面現象について」 | | |
| | 4. 溶鉄合金と溶融スラグ間の界面張力について | 阪大工 | 足立 彰君 |
| | 5. 液体金属とスラグの表面張力 | 名大工 | 佐野 幸吉君 |

第11回技術講座開催のお知らせ

—11月16日・17日—

本会では会員各位をはじめ関係各位のご要望により, 鉄鋼の製造, 研究に従事する人々が常識として把握しなくてはならないテーマをとりあげ, それぞれの権威者から最近の動向, 発展の方向についてお話し願ひ, 討論を行なうために技術講座を開催してまいりました。

第11回技術講座は「鋼の高温強度特性」をテーマにとりあげ, 下記演題をもとに講師にご講演をお願いすることになりました。(聴講無料)

記

- 日 時 昭和42年11月16日(木), 17日(金)
- 場 所 大和証券ホール 東京都中央区八重洲1-2-4
(国鉄東京駅八重洲北口下車徒歩5分) 呉服橋交差点角
(地下鉄=日本橋, 都電=呉服橋下車)
- プログラム —鋼の高温強度特性—
- 第1日(11月16日 9:30~17:00)
 - 9:30 非定常条件下における鋼のクリープおよび高温引張特性 京都大学 平 修二君
 - 13:00 鋼のクリープ特性について 金属材料技術研究所 河田 和美君
- 第2日(11月17日 9:30~15:30)
 - 9:30 鋼の熱間ねじり特性について 日本鋼管(株)技術研究所 両角 不二雄君
 - 13:00 鋼の熱間脆性について 八幡製鉄(株)技術研究所 権 藤 永君

会員名簿についてのお知らせ

本会では、昭和42・43年度版会員名簿を本年11月上旬に発行すべく現在編集作業を進めております。
 会員相互の便宜のためにも記載事項はできるかぎり正確を期したいと思いますので、先にお配りいたしました会員名簿調査カードによる回答をまだお寄せになつていない方は必要事項をご記入の上至急本会宛お送り下さい。
 会員名簿購入希望の方は下記ご参照の上お申し込み下さい。

記

発行予定日 昭和42年11月1日
 体裁 B5判(活版印刷)
 価格 会員 300円、非会員 600円(送料本会負担)
 送金方法 現金書留にて 1)送金目的 2)申込部数 3)名簿送付先住所を明記の上お送り下さい。
 (代金は随時お払い込み下さい。領収書は折り返し送付、名簿は発行後直ちにお送り致します)
 送金先 東京都千代田区大手町1-5 経団連会館3階
 (社)日本鉄鋼協会 編集課 電話東京(03)-279-6021

九州支部学術講演会開催案内

本会九州支部は日本金属学会九州支部と共催で下記により第18回九州支部学術講演会を開催いたしますので多数会員御参加下さるよう御案内いたします。

記

日時 昭和42年10月25日(水) 9:30
 会場 九州大学工学部 鉄鋼冶金講義室
 (福岡市箱崎町西鉄電車九大前下車 九大中門下車)

講演プログラム

第1会場

- (1) 合金白鑄鉄中の合金元素のマイクロ偏析について 九大 松田 公扶・○中村 秀樹
- (2) アムスラー式摩耗試験機による鑄鉄の軽摩耗に及ぼす諸因子の影響 九大 海江田弘也・佐野 毅・○吉田 明敏
- (3) Fe-Al 合金の磁性 九大 江口 鉄男・松田日出彦・沖 憲典・大木 継秋・○福田幸朔
- (4) 圧延再結晶に及ぼす拘束の影響 八幡技研 ○和田 敏哉・松本 文夫・黒木 克郎
- (5) 薄鋼板の多投冷延処理による集合組織の変化 八幡技研 武智 弘・○長尾 常夫・長島 晋一
- (6) 強圧延した薄鋼板の集合組織と γ 値 八幡技研 武智 弘・○加藤 弘・長島 晋一
- (7) 分散強化型耐熱鋼に関する研究 三菱重工長崎研究 織田 貞吉郎・○大里 貴
- (8) $2\frac{1}{4}$ Cr-1Mo 鋼のクリープ中の組織変化 八幡技研 ○鈴木 克己・広田登志夫・関野 昌蔵
- (9) 合金鋼の高圧水によるエロージョン損傷について 岡野バルブ ○江淵 悟・風間 竹男
- (10) 炭化物によるアルミニウムおよびその合金の結晶粒微細化について (第4報) 九工大 中尾 善信・○清藤晋一郎

第2会場

- (11) 示差熱分析による酸化鉄の水素還元に関する研究 九大 柳ヶ瀬 勉・杉ノ原幸夫
八幡 ○中村 清徳
- (12) 転炉脱炭反応について 八幡技研 ○山本 里見・一戸 正良・塩 紀代美
- (13) 転炉ランスジェット鋼溶侵入深さについて 八幡技研 ○島田 道彦・石橋 政衛
- (14) 転炉吹練中のスクラップ型統の溶解速度 八幡技研 ○森 久・谷沢 清人・山手 実
〃 戸畑 杉原 弘祥・長坂 哲男
- (15) 溶融鉄合金の粘性(第1報) 九大 川合 保治・○辻 正宣
- (16) 溶鋼の空気酸化による大型介在物の生成 八幡技研 ○渡辺 司郎・田中 新
- (17) 鑄型塗料の鋼塊表面に及ぼす影響について 八幡技研 ○神田 光男・梶岡 博幸・岩本 実
- (18) カントバックによる鋼中珪素アルミニウム及びモリブデン分析値に及ぼす共存元素の影響とその補正法 八幡技研 武井 格道・○松尾 輝夫・池田 三義
- (19) 鉄鋼中に含まれるリン分の存在状態について 九大 八木貞之助・○坂田 武彦
- (20) SnO₂ の熱分解 九工大 岡元 敬蔵・○植田 安昭

学 協 会 記 事

第18回塑性加工連合講演会開催案内

第18回塑性加工連合講演会が下記により開催されますので多数参加下さいますようお願いいたします。
なお詳細は共催学協会に問い合わせ下さい。

記

| | |
|---------|---|
| 共 催 | 日本機械学会, 日本鉄鋼協会ほか7学協会 |
| 日 時 | 昭和42年11月17日(金), 18日(土) 9:00~ |
| 会 場 | 日本都市センター本館講堂・別館講堂 (東京都千代田区平河町 2-6 Tel. 03-265-8211) |
| 講 演 | 第1会場(本館講堂) 圧延薄板の深絞りにおけるみみの研究 東工大 神馬 敬, ほか41件 第2会場(別館講堂) せん断加工における平滑面形成機構—統報分離面性状の改良法— 静岡大工 近藤 一義, ほか41件 |
| 前 刷 集 | 昭和 42 年 10 月 28 日 (土) |
| 申 込 締 切 | |
| 前刷集代金 | 1100円(送料含) オフセット印刷約 336 ページ |
| 申 込 方 法 | はがき大用紙に「第18回塑性加工連合講演会講演論文申込み」と題記, (1) 希望部数, (2) 送金額, (3) 申込者の氏名, (4) 通信先を明記し, 代金を添えてお申込みください。 |
| 討 論 受 付 | 討論は3~5題目ごとにとまとめて行ないます。討論提出希望者はその要を複写可能な用紙に 記入し下記宛お送り下さい。 |
| 提 出 締 切 | 昭和 42 年 11 月 6 日 (月) |
| 記 入 項 目 | 「第17回塑性加工」討論提出, (1) 講演番号・講演者氏名, (2) 討論提出者の氏名・勤務先 通信先, (3) 討論質問の要旨, (4) 講演会当日の出欠 |
| 申 込 先 | 日本機械学会 (東京都港区赤坂 4-1-24 日本規格協会ビル3階) |

日本金属学会セミナー (第2次)

電子顕微鏡像の解釈とその応用

| | |
|-----------|--|
| 協 賛 | 日本鉄鋼協会ほか 15 学協会 |
| 日 期 | 昭和 42 年 10 月 27 日 (金), 28 日 (土) |
| 会 場 | 発明会館 (東京都港区芝西久保明舟町 17 Tel. 03-502-0511) |
| 聴 講 料 | 会員 4000円, 非会員 6000円, 学生会員 1400円, 学生非会員 2000円 (本会会員は会員聴講料とします) |
| 定 員 | 300 名 |
| 申 込 締 切 日 | 昭和 42 年 9 月 30 日 |
| 申 込 先 | 日本金属学会 (仙台市大町 3-165 東活ビル Tel. 23-3685) |
| 日 程 | 第1日 10月27日 9:00~ 電子顕微鏡の ABC-分解能, コントラスト, 像の明るさ— 名大理 上田 良二君 京工織大 橋本初次郎君 13:00~ 各種電顕像のコントラスト 第2日 10月28日 9:00~ 金属学への応用 (I) 東北大 幸田 成康君 13:00~ 金属学への応用 (II) 阪大工 藤田 広志君 |

日本金属学会セミナー (第2次)

X線、電子線および中性子線の回折とその応用

| | | | |
|-------|--|------|--------|
| 協賛 | 日本鉄鋼協会ほか 15 学協会 | | |
| 期日 | 昭和42年11月10日(金), 11日(土) | | |
| 会場 | 大阪府商工会館7階講堂(大阪市東区南本町 5-16 Tel. 271-0031) | | |
| 聴講料 | 会員 4000円, 非会員 6000円, 学生会員 1400円, 学生非会員 2000円 (本会会員は会員聴講料とします) | | |
| 定員 | 200名 | | |
| 申込締切日 | 昭和42年10月20日 | | |
| 申込先 | 日本金属学会(仙台市大町 3-165 東活ビル Tel. 23-3685) | | |
| 日程 | 第1日 11月10日 | | |
| | 9:30~ X線の散乱と回折 | 東北大工 | 高良 和武君 |
| | 13:00~ 電子回折の基礎 | 東工大 | 長倉 繁磨君 |
| | 15:15~ 中性子回折とその応用 | 東北大 | 平林 真君 |
| | 第2日 11月11日 | | |
| | 9:30~ 格子欠陥による回折効果 | 応大理 | 小村 幸友君 |
| | 13:00~ X線粉末図形の解析 | 北大工 | 佐藤 進一君 |
| | 15:15~ 電子回折の応用 | 東北大理 | 渡辺伝次郎君 |

Pittsburgh Conference on Analytical Chemistry and Applied Spectroscopy 開催案内

第19回 Pittsburgh Conference on Analytical Chemistry and Applied Spectroscopy が下記により開催されることになりましたのでお知らせいたします。

記

会期 昭和43年3月3日~8日
会場 Penn-Sheraton Hotel, Pittsburgh

シンポジウム内容

今回のシンポジウムは将来のための分析化学および分光学について、つぎのような論題を予定しております。

1. Future Standards for Analysis
2. Process and Control Problem of the Future
3. Thermoanalysis for the Future
4. The Future in Liquid Chromatography
5. The Future of Analysis in Medicine
6. Coblenz Symposium on Infrared Spectroscopy
7. E.S.R. of Metal Chelates
8. Specific Ion Electrodes
9. Government and Industry in Pollution Control
10. N.M.R. Spectroscopy
11. Kinetics in Analysis

Paper 内容 Paper は上記論題に限りませんが、分析化学および分光学の original paper を希望します。

Paper 提出先 150 語のアブストラクト3通と、氏名、連絡先、勤務先および 1968 Pittsburgh Conference と明記のうえ下記お送り下さい。

Dr. John O. Frohlinger
Department of Occupational Health
Graduate School of Public Health
University of Pittsburgh
Pittsburgh, Pennsylvania, 15213, U. S. A.

Paper 締切日 昭和42年10月15日